



平成2年・9月発行
発行 桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
Tel (0834) 28-5973

日頃から子供たちの言動に
関心を持ち、家庭団らん
の場を持つなど、暖かい家
庭づくりを努めましょう。
〔徳山警察署防犯課の補導資料より抜粋しました。〕

※少年の家の山を防止すること
家出少年発見保護活動及び福祉犯取締強化月間のこと
夏休み中の解放感や心理的動揺などから少年の家出が
多発するのが9月からの秋の季節です。家出は転落の第
一步と言われるように、家出の結果、非行に走ったり犯
罪の被害者となるケースが多く見られます。
※山口県下では113人(うち女子70人)の家出
少年を発見保護していますが、福祉犯罪の被害者
となったり、窃盗などの非行に走ったケースが目
立ちました。



10月1日は 国勢調査の日です

国勢調査の主役はあなたです。ご協力下さい。

◎調査表の配布と回収

9月23日から9月30日までの間に調査員が訪問し
調査表を配布しますので、記入方法など不明の点があ
りましたら遠慮なく調査員にお尋ね下さい。

10月1日から10月7日までの間に調査表を調査員
が回収致します。

みんなで応援してね!!



10月10日
(体育の日)

=開会式 AM. 8:30. 於. 徳山市陸上競技場=

各競技の会場は表のとおりです。

★一般の部		★スポ少の部	
駐・ゆて・網球	市陸上競技場	野球・4年	秋月小グランド・秋月公園
ソフトボール	ソフト球場・ 東2.3.4.5グランド	〃 5年	徳山工高グランド
		〃 6年	出光グランド
バレーボール	徳山工高校(A級)	ミニバスケット	桜木小・久米小体育館
バドミントン	市体育館	サッカー	徳山市サッカー場
卓球	徳山第一館	バレーボール	秋月小体育館
ゲートボール	中央1.2グランド	ソフトボール	周陽公園
		剣道	周陽小体育館
		柔道	徳山市武道館
		空手	遠石小体育館



自然探訪 [秋の自然をたずねて]

自然とふれあい、自然と語る親と子のつどいに参加してみませんか。

- ①主催・山口県秋吉台青少年宿泊訓練所
- ②期日・平成2年10月13日(土)～14日(日)1泊2日(雨天実施)
- ③場所・美祿郡秋芳町(①の訓練所)
- ④対象者・山口県の小学生とその親・50人
- ⑤参加費・(1人)2,000円
- ⑥内容・天体観測、交歓会、キャンドルのつどい、レクリエーション、秋吉台の自然観察、野外炊事。
- ⑦募集期間・10月8日(月)までに申込のこと。※定員になり次第締め切り。
- ⑧申込先・③の主催場所へ。(〒754-05)
- ＝詳細は、主催場所へ問い合わせのこと。
☎ 08376-2-0106

毎週 火曜日は 簡易スポーツの日

於. 桜木小学校体育館 PM.19:30～21:30

☆インディアカ

☆ソフトタッチバレー etc

誰でも簡単に参加できます。詳しく知りたい方は
地区体育振興会 [☎28-1275 28-3125] へおのこと

母子保健 推進員

桜木地区

【母子保健推進員】紹介
母子保健推進員とは、市長の依頼を受け、妊産婦・乳幼児宅を訪問して、「健康な子供を生み、健康に育てる」ことについて適切に指導し、母性及び乳幼児の保健に関するいろいろな相談を受けると同時に、母子保健に関係の実態からの問題点の把握などの活動をする人です。

桜木地区担当母子保健推進員		担当地域
内山 昭子	〒4-4-7 ☎28-1544	城1～城5・平原
藤井 信子	〒4-3-274 ☎25-0539	桜1～3

いつでも気軽にご相談下さい。尚、この制度についての問い合わせは市健康管理課（☎22-8553）まで。

「ボク6才」&「ワシは85才」

【第5回】三世代交流ゲームボール

◎子供会・成年（親）・寿会の三世代が楽しいふれあい。◎
今年、24チームという多数のチーム参加の下に、記念すべき第5回目の大会が無事終了しました。関係者の皆様には大変ご苦労様でした。

★各コート別の成績順位（1、2位のみ）は次のとおりでした。★

コート	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
1 位	桜3-A	城2-A	城4-C	城4-E	城4-D	平原-A
2 位	城4-A	桜1-C	平原-B	桜1-B	市住2	城3-B
3 位	桜1-A	城1-A	城1-B	市住1-B	城2-B	市住1-A

推進員

（写）（左）内山さん
（右）藤井さん



予 告

交通安全協会・桜木支部からの予告です。

平成2年度・桜木地区交通安全講習会を10月27日（土曜日）の夜、桜木公民館で開催します。

◆ 今年の10月以降、明年の10月までの間に運転免許更新の該当者は、この講習を受けられると更新申請時の警察における講習受講が免除されます。

◆ 文講要領は、10月中に各区全世帯にチラシを配布しますので、お待ち下さい。

◆ 多数受講して下さい

ふるさと探訪

- 荒神様（八月号からのつづき。）
- 薬師如来様のこと。

● 荒神様

この荒神様を陰陽師や折師が祀って、お経文をあげ祈禱をし、荒神信仰を説いてきた。それで逐次一般化し、広く普及していったようである。中・四国や九州地方では、樹木とか大樹の下の塚を荒神様と呼んで、同族ごとに又は小集落ごとにこれを祀ることが多く行われた。

※（その八）の「二」のつづき
荒神様の民間信仰は、家の中の「かまど神」として祀る荒神様と、「地神」として集落や同族ごとに樹木や塚のようなものを祀る荒神様とがある。元来、日本には古来から「和魂（にぎみたま）」と「荒魂（あらみたま）」に對する信仰があった。荒魂は大變たり易く、畏敬の誠を尽くさなければ危害や不幸に遭うと信じられてきた。この荒神様を陰陽師や折師が祀って、お経文をあげ祈禱をし、荒神信仰を説いてきた。それで逐次一般化し、広く普及していったようである。中・四国や九州地方では、樹木とか大樹の下の塚を荒神様と呼んで、同族ごとに又は小集落ごとにこれを祀ることが多く行われた。



荒神様は地主神、作神で、牛馬の安全を守る神出あった。反面また大變たり易い神であると思われてきた。またこの神様は祀る人の家の火難・盗難を防ぎ家を守ってくれぬ神とも信じられて、ついには、家の中の「かまど神」と共に安置するようになったとも言われている。かまど神（三宝荒神）と共に安置するようになったとも言われている。荒神様は、毎月二十八日か、正月、五月、九月の二十八日に祭りをいう例が多いと言う。また旧暦の九月か十一月に、稲の収穫祭のような感じで祭りが行われる所もあると言う。

荒神様の祀りは今も残り、大切に守られていく。